

日本の世界遺産【文化遺産・自然遺産】

☆番号に当てはまる世界遺産の記号を㉔～㉙の中から選んで、表の「世界遺産」の欄に書き入れましょう。

世界遺産	分類	所在地	登録年	内容
① ソ	自然遺産	北海道	2005年	流水が接岸（せつがん）する北半球で最も緯度（いど）の低い場所。この流水により海と陸がえいきょうしあうきょうな自然環境（かんきょう）が形成されている。
② セ	自然遺産	青森県・秋田県	1993年	人のえいきょうをほとんど受けていない原生的なブナ天然林が世界最大級のきばで分布（ぶんぷ）している。
③ カ	文化遺産	岩手県	2011年	平安時代末期、政治（せいじ）・行政（ぎょうせい）上のきよ点であった平泉（ひらいずみ）に残る寺院や遺跡（いせき）のうち5件（けん）が登録されている。
④ ク	文化遺産	栃木県	1999年	日光山内（にっこうさんない）にある二荒山神社（ふたらさんじんじや）・東照宮（とうしょうぐう）・輪王寺（りんのおうじ）の103棟（むね）の重要文化財（じゅうようぶんかざい）。
⑤ タ	自然遺産	東京都	2011年	30以上の島からなり、200種近い絶滅危惧種（ぜつめつきぐしゅ）の鳥類をふくむ、多くのきょうな生物が生息する。
⑥ エ	文化遺産	岐阜県・富山県	1995年	豪雪地域（ごうせつちいき）のきびしい自然環境（かんきょう）と伝統的（でんとうてき）な生活文化によって生まれた合掌造（がっしょうづく）りの家がたちならぶ集落。
⑦ ウ	文化遺産	京都府・滋賀県	1994年	1000年以上の間、日本の都として栄えた古都京都。その歴史の中でうまれた多数の文化財（ぶんかざい）を代表し、16の社寺と1つの城（しろ）が登録された。
⑧ ア	文化遺産	奈良県	1993年	法隆寺（ほうりゅうじ）の金堂（こんどう）、五重塔（ごじゅうのとう）など、初期の仏教木造建築（ぶつきょうもくぞうけんちく）をふくむ48棟（むね）が登録されている。
⑨ キ	文化遺産	奈良県	1998年	8世紀に日本に伝わり独自の発展（はってん）をとげた仏教建築群（ぶつきょうけんちくぐん）を代表する東大寺（とうだいじ）など8つの物件（ぶつけん）。
⑩ コ	文化遺産	三重県・奈良県・和歌山県	2004年	奈良（なら）と京都をつなぐ参詣道（さんけいみち）と、吉野（よしの）・大峯（おおみね）、熊野三山（くまのさんざん）、高野山（こうやさん）の3つの霊場（れいじょう）。
⑪ イ	文化遺産	兵庫県	1993年	17世紀初めの日本の城郭（じょうかく）を代表する、かべに白いしっくいを使っている優美なこの城は、白鷺城（はくろじょう）ともよばれていた。
⑫ サ	文化遺産	島根県	2007年	戦国時代から江戸（えど）時代にかけて栄えた日本最大の銀山。その銀鉱山跡（ぎんこうざんあと）と町、港と港町、それらをつなぐ街道などが登録されている。
⑬ オ	文化遺産	広島県	1996年	人類史上初めて使用された核（かく）兵器のきずあとを伝える建造物（けんぞうぶつ）。二度と同じ悲劇（ひげき）が起こらないよう平和の大切さをうたえる。
⑭ シ	文化遺産	広島県	1996年	広島湾（ひろしまわん）の海上にそびえたつ高さ16mのあかい大鳥居（とりい）が印象的な神社。自然風景との調和が美しく、日本三景の1つに数えられている。
⑮ ス	自然遺産	鹿児島県	1993年	多くの人たちがくらしがらきょうな自然が残されている、鹿児島（かごしま）県の沖（おき）合いにうかぶ島。ヤクスギとよばれる日本固有種の森林がある。
⑯ ケ	文化遺産	沖縄県	2000年	12世紀から17世紀にわたって独自（どくじ）の文化をきずいた琉球王国を代表する9つの遺跡（いせき）。
⑰ ツ	文化遺産	群馬県	2014年	日本の製糸（せいし）業の発展に大きな影響（えいきょう）をあたえた、革新（かくしん）的な養蚕（ようさん）技術の開発とその普及（ふきゅう）を伝える建築（けんちく）・工作物
⑱ チ	文化遺産	静岡県・山梨県	2013年	古くから信仰（しんこう）の対象とされてきた、日本の象徴（しょうちょう）として知られる山。たくさんの芸術（げいじゆつ）作品の題材にされ、影響（えいきょう）をおよぼした。
⑲ テ	文化遺産	九州・山口県他	2015年	幕末（ばくまつ）期の西洋技術導入（どうにゅう）と、日本の伝統（でんとう）的なものづくり文化交流により、世界的にもまれな近代産業化をとげたすぐれた例証（れいしやう）。

- | | | |
|--|--|---|
| ㉔ ほうりゅうじちいき ぶつきょうけんぞうぶつ
法隆寺地域の仏教建造物 | ことなら ぶんかざい
④ 古都奈良の文化財 | いつくしま しれとこ
㉙ 厳島神社 知床 |
| ひめじじょう
㉕ 姫路城 | にっこう しゃじ
㉖ 日光の社寺 | やくしま おがきわらしやとう
㉘ 屋久島 小笠原諸島 |
| せい
㉗ 古都京都の文化財 | りゅうきゅう およ いさんぐん
㉚ 琉球王国のグスク及び関連遺産群 | しろかみさんち
㉜ 白神山地 |
| しらかわごう こかやま がっしょうづく
㉙ 白川郷・五箇山の合掌造り集落 | きいざんち れいじょう さんけいみち
㉛ 紀伊山地の霊場と参詣道 | ふじざん しんこう げいじゆつ げんせん
㉝ 富士山 - 信仰の対象と芸術の源泉 |
| げんぱく
㉞ 原爆ドーム | いわみ ぎんざんいせき けいかん
㉟ 石見銀山遺跡とその文化的景観 | とみおかせいしじょう きぬざんぎょういさんぐん
㉟ 富岡製糸場と絹産業遺産群 |
| ひらいずみ ぶつこくど じやうど けんちく およ こうこがくてきいせきぐん
㉟ 平泉一仏国土（浄土）を表す建築・庭園及び考古学的遺跡群 | さんぎやうかくめいざん せいいてつ てっこう ぞうせん
㉟ 明治日本の産業革命遺産 製鉄・鉄鋼、造船、石炭産業 | |